

月 日 名前 \_\_\_\_\_

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 光合成をして、自分で養分をつくる小さな生き物を何といいますか。

答え

- 2 植物プランクトンの例を1つ答えましょう。

答え

- 3 動物プランクトンの例を1つ答えましょう。

答え

- 4 光合成をし、自分で動き回ることもできる小さな生き物の例を答えましょう。

答え

- 5 水中の食物連鎖を、小さいものから順に答えましょう。（小魚・植物プランクトン・大きい魚・ミジンコ）

答え

- 6 食物連鎖で、数が多いのは食べる側と食べられる側のどちらですか。

答え

- 7 水中の小さな生き物を観察するときに使う器具は何ですか。

答え

- 8 ゾウリムシは、体のまわりの何を動かして泳ぎますか。

答え

- 9 三日月のような形をしている植物プランクトンは何ですか。

答え

- 10 植物プランクトンが光合成で出す気体は何ですか。

答え

- 1 答え：植物プランクトン
- 2 答え：（例）ミカヅキモ・ケイソウ・アオミドロ
- 3 答え：（例）ミジンコ・ゾウリムシ・ワムシ
- 4 答え：ミドリムシ
- 5 答え：植物プランクトン→ミジンコ→小魚→大きい魚
- 6 答え：食べられる側
- 7 答え：けんび鏡
- 8 答え：せん毛
- 9 答え：ミカヅキモ
- 10 答え：酸素

## 要点まとめ

- ・ 緑色の生き物は、日光を受けて自分で養分をつくる（光合成）。ミドリムシは、緑色で動くこともできる生き物です。
- ・ 食物連鎖の出発点は、光合成をする植物。陸上でも水中でも同じです。
- ・ 数の変化は「食べられるものは減る、食べるものはふえる」から考えます。

## 解法ポイント

- ・ 植物プランクトン（光合成）と動物プランクトン（食べる）を区別する。
- ・ 食物連鎖は「食べられるもの→食べるもの」の順に書く。
- ・ 食べられる側ほど数が多い。